

市イメージキャラクター



©Studio Ghibli

こまちゃん

# 小金井 2018.7/1 No.483 月刊 こうみんかん

編集・発行 小金井市公民館 小金井市本町2-15-11 TEL042-383-1184  
メールアドレス k020499@koganei-shi.jp

起きます！ 起こせます！  
あなたの想いを！  
見つけよう！ 僕・私。  
仲間へのメッセージを。  
この場所で！



## 小金井市の公民館からのおたより 月刊こうみんかんは40周年を迎えました



公民館独自の広報紙として昭和51年から発行が始まった「季刊こうみんかん」は、昭和53年6月から毎月発行する「月刊こうみんかん」を創刊しました。

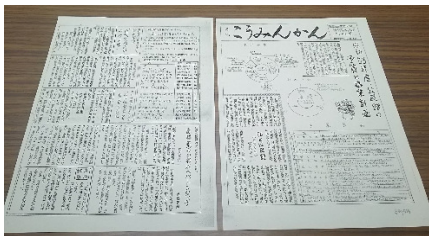
今回は本紙、「月刊こうみんかん」の40年を振り返ってみたいと思います。

### 月刊こうみんかん創刊号



昭和53年6月に創刊された記念すべき創刊号の一面は公民館の予算・事前計画についての情報でした。

B4版裏表1頁で構成され、公民館活動の感想や報告、地域に密着した情報が載っていました。ワープロは普及しておらず、文字、図、イラストなど手書きで作られています。



### 月刊こうみんかん(昭和56年～)



右閉じの冊子(B4版2頁)としてつくられたのは昭和56年からでした。

一面には「私と公民館」というタイトルで利用者の思い出やこれからの公民館への要望などが書かれていました。



公民館の主催講座から生まれた自主サークルの様子が載っていて今も公民館で活動されているサークルも多くあり、公民館の歴史がうかがえます。

活動するサークルで創作したイラストや書などの発表の場にもなっていました。

### ●「月刊こうみんかん」市民編集委員募集●

公民館では、事業の企画や情報の発信を市民参加で実施しています。現在、市民編集委員2人、職員6人で編集会議を行っています。

次回の編集会議は7月10日(火)午後3時～興味のある方の参加をお待ちしています。

### 現在の月刊こうみんかん



平成20年に公民館運営審議会で作成された公民館基本方針を基に“広報関係も市民の参加を”という考えから平成21年2月号にて「市民編集委員」を募集しました。編集委員は平成21年6月号から編集に携わってもらっています。

5館分の情報が飛び交う紙面はにぎやかになり、限られた紙面の有効活用の一環として縦書きより最大文字数の多い横書きへ、回覧の際には左閉じの方が見やすいなどの意見を取り入れ、現在のレイアウトになりました。

### 紙面紹介“小金井 今、昔”



小金井市内の昭和の風景と平成の風景を見比べるクイズコーナー“小金井今、昔”がありました。

掲載したのは平成20年発行のものです。

写真は連雀通りと小金井街道の交わる交差点から武蔵小金井の駅の方向を望んだ様子で、

現在ともまた違う風景です。平成20年10月号(1面・4面)

このほかにも改札口が高架化した北口ロータリーや公会堂があった頃の写真など、懐かしさを感じることができまるまちの移り変わりを取り上げていました。



### 月刊こうみんかんの配布



月刊こうみんかんは公民館の主催講座、公民館で活動されるサークルの会員募集などと共に、小金井市にある歴史や地域で活動している情報を届けられるよう、毎月1日に発行しています。

現在は公民館と市内公共施設、町会や自治会、マンションへの回覧や掲示物として配布しています。

また市のホームページではカラー版も見ることができます。是非これからもご利用ください。

## 平成30年度 シルバー大学（後期） 「活力ある明日をめざして」 本館

前期に参加された方は申込みできません。（前期と後期は基本的に同じ内容です。）

日程・内容・講師

回	日程	内 容	講 師
1	9/8	2年目を迎えたトランプ政権	瀧井光夫さん (桜美林大学名誉教授、国際貿易投資研究所客員研究員)
2	9/15	転換点を迎えた中国の一人っ子政策	澤田ゆかりさん (東京外国語大学教授)
3	9/22	財政再建と私たちの暮らし	佐藤主光さん (一橋大学教授)
4	9/29	野外研修「仲秋の富士山麓～世界遺産の浅間神社・忍野八海」	
5	10/6	ビッグデータ×人工知能	石川博さん (首都大学東京教授)
6	10/13	地域温暖化の仕組みと現状～暮らしへの影響	中野幸夫さん (東京学芸大学准教授)
7	10/20	はじめての浮世絵～その魅力と楽しみ	洲脇朝佳さん(國學院大學大学院博士課程後期)
8	10/27	後期を振り返って～反省と意見交換の会	

※いずれも土曜日、午前10時～正午  
(初回9/8は午前9時50分～正午)

会 場 公民館東分館 2階学習室A・B  
(エレベーターはありません)

対 象 市内在住・在勤・在学の方（年齢は問いません）

定 員 60人（申込多数のときは抽選）

○申込みは一人一通でお願いします。

○抽選にあたっては初参加の方を優先します。

○高齢者学級との重複参加も可能となります。

参加費 無料

応募方法 7月20日(金)(必着)までに、往復はがきに住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号を明記し、小金井市公民館本館「シルバー大学(後期)」係(〒184-0004 小金井市本町2-15-11)へ。

問合せ 公民館本館 (☎042-383-1184)

## 市民講座 「生活習慣病を防ぎ健康長寿！ ～趣味も仕事も生涯現役をめざして～」 東分館

医療のみに頼らず、生活全体からいきいきと健康長寿になる方法を学んでみませんか？

と き 8月1日(水) 午前10時～正午

と ころ 公民館東分館 集会室A・B

講 師 星旦二さん(首都大学東京名誉教授)

対 象 市内在住・在勤・在学の方

定 員 40人(申込順)

参加費 無料

申 込 7月2日(月)から電話または直接、公民館東分館(☎042-384-4422)へ。

## 市民講座 「夏こそ始める！ 冷え性改善のための温活講座」 本館

夏は、長時間クーラーの効いた部屋にいたことが多く、手足の冷え、だるさ、頭痛、肩こり…など、様々な原因で、体調を崩しやすい季節です。

夏の冷えに対する予防、対策をしっかり学び、暑い季節を元気に乗り切りましょう！

と き 8月4日(土) 午前10時～正午

と ころ 公民館本館 学習室B

講 師 若林悦子さん(社)日本リンパ協会認定講師)

対 象 市内在住・在勤・在学の方

定 員 30人(申込順) 参加費 無料

持ち物 手ぬぐいまたは薄手のタオル、筆記用具

その他 保育あり(おおむね2歳以上、要事前申込)

申 込 7月16日(月) 午前9時から電話・メールまたは直接、公民館本館(☎042-383-1184) ☒k020499@koganei-shi.jp)へ。

## 若者コーナー 若者コーナーの運営と活用 「はじめてのマンガイラスト講座」 貫井北分館

マンガを描くために必要なストーリー作りを学び、キャラクターや背景の描き方などを体験します。学校や学年を超えての交流ができます。

と き 8月3日(金) 午後1時～5時

と ころ 公民館貫井北分館 創作室

講 師 柚木元さん(東京工学院専門学校講師、和光大学非常勤講師)

対 象 市内在住・在勤・在学の中中学生以上25歳くらいまでの方

定 員 16人(申込順) 参加費 無料

申 込 7月2日(月) 午前9時から電話・メールまたは直接、公民館貫井北分館(☎042-385-3401) ☒k020415@bz04.plala.or.jp)へ。

## 若者コーナー 若者コーナーの運営と活用 「Communication Café@夏休み！ ～なにかちょっと変わるかも!？」 貫井北分館

コミュニケーションのことで悩んだり、不安に思ったりする方がリラックスして過ごせるカフェ、1日限りのオープンです。

相手と分かりあう方法などを学んで、なにかちょっと変わるかもしれませんよ。

と き 8月9日(木) 午後1時～5時

と ころ 公民館貫井北分館 学習室C・D

講 師 三田地真実さん(星槎大学大学院教授)

対 象 中学生以上25歳くらいまでの方

定 員 16人(申込順) 参加費 100円(飲物代)

申 込 7月2日(月) 午前9時から電話・メールまたは直接、公民館貫井北分館(☎042-385-3401) ☒k020415@bz04.plala.or.jp)へ。



## 任期満了となる 企画実行委員のひと言

7月20日をもって第24期公民館企画実行委員が満了になります。

公民館の活動を支えてくださった委員28人の皆様から代表して、3期満了を迎える3人の方（貫井南・緑・貫井北）に企画実行委員の感想を一言ずつ頂きました。

### 貫井南分館企画実行委員 森 廣美さん

63歳で定年退職して、すぐ公民館の高齢者学級に参加した縁で、企画実行委員になりました。企画実行委員制度は、市民が公民館事業に参加する小金井市独自のものです。

自分が企画した講座の参加申込が少なくて、やきもきしたこともありましたが、充実した6年でした、会社人間だったのが正真正銘の小金井市民になれた気がします。

公民館の活動を通じて小金井には豊かな自然の他に、素晴らしい人がたくさんいらっしゃることを知りました。

あなたも是非公民館に足を運んでください。必ずやネットワークが広がることでしょう。

### 緑分館企画実行委員 山本大毅さん

私は、企画実行委員を満期（3期6年）務めました。公民館は、市民自身が考え、参加して、豊かな生涯学習を実現する場所です。私自身「緑の下」で働かせていただき、生き甲斐を感じた次第です。

例えをあげますと、音楽、落語、各種専門家の講演会、国際交流、AIやITなどの新技術紹介、農作業、料理、陶芸などの物づくりなど、公民館5館で一年に数百テーマを実施中です。なかでも子ども体験講座には小学生とその保護者などが参加し、共に学び楽しんでます。私自身も参加しました。こうした公民館活動を下支えしているのが企画実行委員です。

### 貫井北分館企画実行委員 小川一豊さん

6年やって、私が考える公民館学習のあるべき姿は次の通りです。

文化や教養が身につくカルチャーセンターの要素だけではなく、公民館学習は地域の課題を解決する為に学ぶものであり、そしてそれが持続可能な社会発展に繋がるものでなくてはならず、上記目的意識を持って、講座を開き、受講後には、討論を行い、又はサークルを作って、市民地域の課題を解決して行くべきだと考えます。更に課題の目標値を定め、講座を開くべきです。難しいが、以上の様な事ができれば、最高と思います。今後のご活躍を期待しています。

## 第35回 貫井南センターまつり 実施 5月12日(土)～13日(日)

オープニングでは平成25年度から続いている東京学芸大学クラシックギタークラブの演奏で幕を開けました。クラシック音楽からジャズ音楽、ポピュラーソングと幅広い楽曲で8曲の演奏で参加者を魅了していました。アンコールの演奏後に学生に聞いてみると学外での演奏は、貫井南センターのみとのこと、演奏後のホッとした笑顔が印象的でした。



12日の午後には、特別イベント“小金井マンドリンクラブ生演奏”が行われました。



後半には参加者全員で2曲、演奏とともに歌いました。17人による一糸乱れぬ演奏に、「美しい音色にいやされた」「また、こういう場でお聴きしたい」などの感想を参加者からいただきました。

13日には、ステージ部門として、健康体操、オカリナ、民謡、カラオケ、ギターの弾き語り演奏、コーラスが発表され、大いに賑わいました。今後の課題として、展示の参加サークルの減少が近年顕著になっているので、公民館講座から自主サークルをつくり、まつりに参加してもらえるような仕掛けなど、公民館の活性化を考えなければと思います。

## 第37回 公民館本館まつり 実施 5月12日(土)(将棋大会) 5月19日(土)～20日(日)

今年も公民館本館まつりを2週にわたり開催しました。将棋大会は、参加者65人、応援を含めると100人に迫る大盛況でした。A1クラスでは決勝が中学生と小学生の対戦となり、中学生が優勝。「世代交代を象徴する」大会となりました。



今年の特別イベントは高井戸マジッククラブの皆さんによるマジックショー&マジック教室で、子ども連れの家族がたくさん参加し、ショーでは歓声があがり、マジック教室は子どもたちの熱気で大変盛り上がりしました。



展示ではベテランの絵画、書道、写真、いけ花に混じって、公民館事業である青年学級「みんなの会」学級生ののびやかな作品が並びました。



模擬店では、バザーが開催され、焼き鳥、焼きそば、クッキー、パン、コーヒーなどに、今年は似顔絵コーナーも登場しました。イベントは、クラシック、ハーモニカ、篠笛、唄、ウクレレとフラダンスが行われ、操体法、いけ花、着物着付け、茶道の体験コーナーもありました。大勢の方に来場していただき、利用団体の交流も見られ、有意義なおまつりとなりました。

## ◆ 7月の公民館主催事業募集情報 ◆

公民館主催事業の詳細は、各公民館問合せのほか、市報、月刊こうみんかん、公民館窓口チラシなどにてご覧ください。

小金井市公民館	公民館貫井南分館	公民館東分館	公民館緑分館	公民館貫井北分館
本町 2-15-11 ☎ 042-383-1184 FAX 042-387-1226	貫井南町 4-3-23 ☎ 042-383-1168 FAX 042-387-1228	東町 1-39-1 ☎ 042-384-4422 FAX 042-387-1229	緑町 3-3-23 ☎ 042-387-7301 FAX 042-387-7300	貫井北町 1-11-12 ☎ 042-385-3401 FAX 042-385-3402
☆市民講座 「夏こそはじめる！冷 性改善のための温活講 座」 ☆シルバー大学（後期）		☆市民講座 「生活習慣病を防ぎ健康 長寿！～趣味も仕事も生 涯現役をめざして～」		☆若者コーナーの運営と 活用 「はじめてのマンガイラ スト講座」 「Communication Café@ 夏休み！一なにかちよつ と変わるかも!?」

### 公民館紹介

### 夏休み学習 in 緑分館&図書館

待ちに待った夏休み！朝から何をしようかと迷ったときは、公民館や図書館に行ってみてはどうでしょうか？

#### 【公民館（緑分館）の開放利用】

公民館緑分館では、学習室A（一部研修室ABを利用する日もあります。）を夏休み学習用の部屋として開放しています！集中して宿題ができますよ！

開放日：原則7月21日（土）から8月31日（金）  
午前9時から午後5時まで  
※土曜日は午後1時から午後5時まで  
8月4、5日は利用できません。



#### 【夏休みの図書館利用】

●図書館各館で、小学生向け「夏休みにすすめる本」の貸し出しを行います。

期間：7月19日（木）から8月31日（金）まで

おすすめ本は1人3冊、2週間までの貸し出しとなります。

●図書館本館で、工作会を開催します。

日時：8月1日（水）午後3時から午後4時まで

対象：市内在住の小学生対象（事前申込先着順）

※詳細は、市報7/15日号、

市及び図書館ホームページ（7/15日以降掲載）をご確認ください。



### サークル紹介

### 東山の会 東分館

山歩き・山登りの楽しみは季節それぞれにあります。新緑の中の零れ日を浴びる、草原のお花畑を眺める、紅葉した樹林帯を歩く、雪の中の踏み跡を辿るなど。

しかし苦勞して山頂に達した時の達成感はまた格別です。そのような山行を楽しんでいる「東山の会」です。

公民館東分館主催の登山の講座に参加したメンバーがその後サークルを作って山歩きを続けたのが東山の会です。毎月第1水曜日午後、東分館での例会に集まり山行の計画を立てます。第3水曜日が山行というのが原則です。日帰りが大部分ですが、年1～2回は1泊2日の山行です。今年5月までに既に327回の回数を数えています。

山登りはサークルに入ってから始めたという人から大学山岳部や谷川岳の岩登りでならした人までメンバーは多士済々です。経験豊かなメンバーから技術的な指導を受け、山の話もいろいろ聞けます。

山行の後のビールも美味しいですが、東分館での例会後の中華料理店で一杯も恒例になっていて、餃子を食

べながらの談笑も楽しみの一つです。皆さん、一緒に山歩きしませんか。



みょうじん たけ  
明神ヶ岳にて

活動日時 例会 原則第1水曜日 午後1時30分～3時30分  
山行 第3水曜日

会費 2,000円/年 山行はその都度実費

場所 例会は公民館東分館

問合せ 櫻井 090-5311-0029

### 月刊こうみんかん 市民投稿の話題を募集！

●「心に残った一冊・名画・音楽」

あなたのおきのお薦めを思い出や感想と共に掲載してみませんか？

●「私のさんぼ道」 ●「こがねい旬菜」

月刊こうみんかん・公民館主催講座への感想もお待ちしております。

問合せ 公民館本館

(〒184-0004 小金井市本町 2-15-11)

☎042-383-1184 FAX042-387-1226)

✉k020499@koganei-shi.jp)

### ITサポートセンター こがねいパソコン相談室

ITサポートセンターこがねい運営協議会のボランティアスタッフの協力を得て、パソコンに関する相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。

開催時間 原則毎週日曜日と水曜日の午後1時～3時

開催場所 公民館本館・貫井南分館・東分館・緑分館・貫井北分館（東分館は7月8日はお休みです）

費用 無料 対象 市内在住・在勤・在学の方

問合せ 公民館本館 (☎042-383-1184)